

平成30年度 乳幼児教育振興特別事業  
全幼研ワクワクプロジェクト（岐阜支部） 報告書

「 第2回 岐阜県幼稚園教育研究協議会研修会 」

提出日 年 月 日  
支部長名 杉山 育代

○ 実施日 平成30年12月8日（土）  
時 間 9時40分～11時45分

○ 共 催 \_\_\_\_\_

○ 会 場 \_\_\_\_\_ 不二羽島 文化センター

○ 参加者 \_\_\_\_\_ 公私立幼稚園の教員、大学職員、県教育委員会職員（計 \_\_\_\_\_ 名）

○ 講 師 所属・職名 \_\_\_\_\_（公社）全国幼児教育研究協会理事長  
明治学院大学 特命教授

名前 \_\_\_\_\_ 福井 直美 先生

○ 内 容

公立幼稚園・私立幼稚園の合同研修会で、福井先生の講演をお聞きしました。

講演テーマ 「育てよう 未来の空にはばたく力を！」  
～2030年たくましく生きるために今すること～

2030年の世の中はどうなっているか？

2030年の職業は？ 人工知能が進化して人間が活躍できる職業がなくなる？

保育者・教師は？ 危険察知や安全管理等、ITの方が優ることもあるかも…。

スポーツ選手や音楽家は残るのでは…。

予測困難な時代に、一人一人が未来の創り手となる。

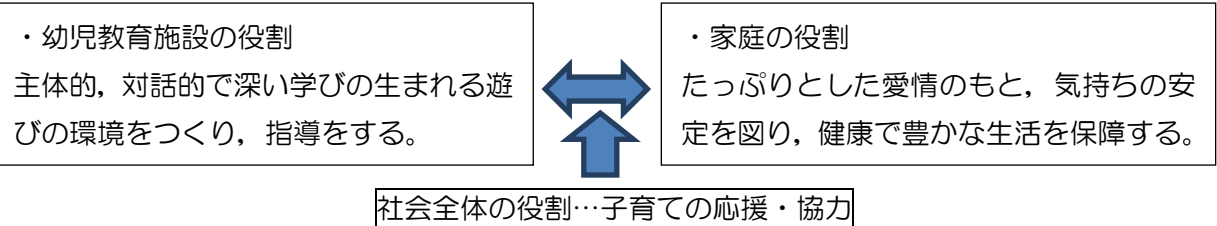
人口知能がいかに進化しても、与えられた目的の処理に過ぎない。

人間は、感性を豊かに働かせながら、目的を自ら考え出すことができる。

そこで…

主体的・対話的学習の場づくり、一人一人が未来の創り手となる。

主体的 周囲の環境に積極的に働きかけて遊び、粘り強く取り組み次につなげる。  
対話的 友達や先生等と関わりを深める中で、自分の思いや考えを表現し自分の考えを深める。  
深い学び 直接・具体的な体験の中で、「見方・考え方」を働かせて子供のやり方で試行錯誤を繰り返して充実する。



全幼研の役割・・・未来社会に柔軟に対応し、困難を乗り越え、力を発揮し、幸せをつかむ力強い子供たちの育成を目指す。

幼児期の終わりまで育てて欲しい10の姿⇒遊びの中で育てていく。

○小学校に向けて発信していく。具体的な子供の姿を言葉で説明していくことが大事。

\* 健康な心と体

やりたい気持ちを大事に、やってみたいと思えるようにしていく。

できないことに挑戦しようと思える心を育てることが大切。

\* 自立心

諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

\* 協同性

共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり協力したり充実感をもってやり遂げるようになる。

\* 道徳性・規範意識の芽生え

毎日の生活の中で起きた出来事で学んでいる。日々の積み重ねで育つ。

\* 社会生活との関わり

地域の身近な人々とのふれあい。幼稚園が願っていること、育てたいことを伝えていく。

\* 思考力の芽生え

具体的な経験の中でしか学べない。物と出会った時に自分で考えていくことが大事。

\* 自然との関わり・生命尊重

自然に触れる体験は感動を伴わなければならない。

\* 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量に親しむ。

\* 言葉による伝え合い

相手にわかるように伝えられるように。

\* 豊かな感性と表現

表現する喜びを味わい、意欲をもつ。

家庭教育に発信すること

1. 健康な心と体のもとには睡眠
2. 生活習慣を身に付ける
3. 自然体験から育てよう